

# 2023仙台市議選 立候補予定者 こども子育て政策に関するアンケート

回答者名【 いのまた由美 】 立候補予定選挙区【 太白区 】

問1. 仙台市では、保育所の空き定員等を活用した未就園児の定期的な預かりモデル事業を行っていますが、どのように評価していますか。

一定評価する。保育所入所を希望しても入れずに、一時預かりを定期利用している実態がある。希望者がもれなく保育所に入所できるための調整を求める。保育所での預かり以外の民間の託児やベビーシッター、子育てひろばなども同時に充実させて母親に子育て負担がかかりすぎている孤独な子育ての現状を変えるべきと考える。

問2. 仙台市発達相談支援センター（アーチル）が、受付から相談対応まで最大4ヶ月かかることに対して、どのようにお考えですか。

時間がかかり過ぎているので改善すべき。アーチルでないとその相談対応が不可能なことなのか振り分けの検証と、アーチルでないと対応できないのであれば人員拡充やアーチル増設をすべきである。

問3. 厚生労働省は、インクルージョンを推進していく上では、児童発達支援と幼稚園・保育所等との併行通園を推奨していくことが重要としています。どのようにお考えですか。

こどもの適切な療育にとって何が課題となっているか検証したい。

問4. 仙台市には、障害のある子どもを保育園に預けたくても預けられず、就労を諦めている人が一定数おられます。この現状についてどう思われますか。

就労を希望する保護者が、保育所に子どもを預けたくても預けられない現状を改善したい。こどもの障害の程度にもよるが、小児訪問看護の活用でニーズに対応できる場合は、活用できるようにしたい。

問5. 仙台市の医療的ケア児の保育所受入れ人数は100万人当たり4.6人で、政令指定都市20都市中17位です。この現状についてどう思われますか。

集団保育で過ごすことが子ども自身にとってよいと考えられる医療的ケア児が、希望しても保育所に入れない現状があれば、改善していきたい。希望する以前にあきらめている場合があるとす

れば、子どもと家族に寄り添った支援体制がより充実して適切な情報が伝わるように改善されたい。

問6.その他、コメントあればお願いいたします。

子ども達のために、日本を変える  
**Florence**